

## 「就活の軸」 編

皆さんは就職活動においてどんな基準で仕事や企業を選んでいきますか？

企業のブランドや歴史、待遇面、安定性、福利厚生に加え、最近では社会貢献度やワークライフバランスなども大切なポイントですね。

筆者はこれまでに計4回の転職を経験して参りました。昔は「転職は悪」とか「辛抱が足りない」とかマイナスのイメージが付きまとう時代がありました。

大卒後に入社した会社に定年まで勤め上げるのが当然と教えられていた時代があったのです。

しかし令和の現在、そういった考えは影をひそめ、自身のライフスタイルや年齢とともに移りゆく興味や関心ごとに合わせて働き方を変えることに寛容になっている気がします。

これらの変化から、就職時の理想が必ずしも最終形ではないと言えるのではないのでしょうか。

筆者の経験から得た「職業観」について独り言を少し・・・

いま振り返るとすべての転職のきっかけは「変わらなきゃ、進化しなきゃ」という心の葛藤からでした。与えられた仕事はちゃんとこなしながらも「現状に満足していたらダメだ！」という焦りが背中を押した気がします。

つまり社会人になってからも常に周りから影響を受け、人生は様々に紆余曲折を重ねます。就職は皆さんのゴールではなく社会へのスタートです。やがて来る変化を楽しみにまずは社会に飛び込んでみてはどうでしょう。